

言問い(こととい)：50周年記念植樹イチイに命名されたものです。

令和3年度 別海町立西春別中学校 第8号

こととい

令和3年11月30日 発行



< 校 訓 >

自主 友愛 有能

< めざす生徒像 >

気づき、考え、思いを伝え、自立する逞しい生徒

発行責任者 校長 ○○ ○○

地域の中で学び、地域を大切に作る心が未来を築く

西春別中学校長 ○○ ○○

先日、教育委員会を訪れた際に教育長と話をさせて頂く機会がありました。幾つかの話の一つに、“地域と共にある学校づくり”への願いが含まれていました。数年前から別海型コミュニティスクールの取組が各地で始まっています。それは「人は家庭で育ち、学校で学び、地域で伸びる」という考えに基づく取組です。私は、少しずつかもしれませんが、地域の特色を活かしながら地域の方々から学ぶ環境を充実させていきたいと述べさせて頂き、教育長も同じ思いであることを痛感しました。

■コミュニティスクールが必要と言われる理由は

それを実践するのに大きな役割を担うのがコミュニティスクール(CS)の考えです。いままでも様々な機会に紹介されてきたことと思いますが、CSは“地域力”を生かしながら将来を担う子どもを育ていき、それによって地域に住む方々にも元気になってもらおうというものです。今、地域における学校のあり方が少しだけ変わっていくことが求められています。これからの変化の激しい社会をたくましく生きていくためには、コミュニケーション能力や意欲、粘り強さなどの測ることができない非認知能力を伸ばす必要があるからです。そのため、学校での学びと、地域の中で経験する様々な学びが必要と言われています。何世代にも渡って町を作ってきた人たちの苦勞や今後の願いを知ることで、生徒のアイデンティティーが確立され、「自分はどう生きるか」と考えるきっかけになるかもしれません。また、人の温かさに触れ、人の関わりの中で育てられたという想いは、「他者のために力を発揮したい」という人材を育てるのかもしれませんが、きっと、自分の生まれ育った土地に誇りを持てる人は、簡単には折れない強い心が備わっているのではないかと思います。



■西春別学校区のこれまでの取組とこれから

平成29年度から事務局体制を発足して、平成30年度には西春別学校区の「めざす子どもの姿」を地域の意見をもとにまとめました。

そこには、次のような願いが込められています。①互いに積極的に挨拶や声かけをして、人との輪を広げていきたい。②家族との会話を大切にしながら、他人を尊重する気持ちや思いやりと感謝の心を育てていきたい。③私たちが社会のルールやマナーを守り、大人の背を見て育つ環境をつくりたい。という思いです。

西春別学校区の「めざす子どもの姿」

- ①きちんと挨拶できる子ども
- ②自分の思いを伝え、相手の話をしっかり聞ける子ども
- ③ルールや約束を守り、自ら考え判断できる子ども

その後コロナ禍により、十分な話し合いができずにいましたが、12月はCSを推進するための西春別学校区運営協議会を2回開催する予定です。地域の代表の方々と保育園、小学校、中学校の代表者、教育委員会等とを交え、西春別学校区の中でより良い教育活動を推進していけるように計画していきます。今後は西春別学校区の「めざす子どもの姿」の実現のために何を具体的に取り組んでいくかが論点になります。

地域の先生から学ぶ授業の再開

別海町少年弁論大会では2名の弁士が堂々と発表をおこないました。また、テスト前の放課後学習会では、互いに教えあったり、一人で集中して取り組んだりしていました。

家庭科の一環で保育園を訪問したときも、みんなの目標を達成するために協力して取り組む姿がありました。



さて、コロナによる感染者数が少なくなっているこのタイミングで、今までできなかった「地域の先生から学ぶ授業」を実施する予定です。



「食育」は、栄養教諭(別海中央小)に依頼し「朝食の大切さ」を学びました。

「剣道」は、〇〇先生(別海町剣道連盟)にご紹介頂いた、〇〇先生に指導して頂きます。

「生と性の授業」は、別海町母子健康センターの助産師より、「性感染症・予期せぬ妊娠」について学びます。

「薬物乱用防止教室」は、中標津警察署生活安全課の署員より、「薬物の種類・心身への影響・誘われたときの断り方」を学びます。

「救急救命講習」は、別海消防署西春別支署員より「心肺蘇生法・AEDの使用法」を学びます。

「茶道」は 裏千家淡交会根室支部会員の〇〇先生より「茶の心」「茶の点て方」を学びます。

「手話」は、別海町社会福祉協議会の福祉出前講座を利用して「手話体験」をおこないます。

「国際理解学習」は、地域在住ベトナム人・スイス在住経験者・タイ在住経験者により、異文化を学び、日本と比べることで自分自身の考えを深めます。

「職業講話」は、別海町地域おこし隊の高橋秀明先生より、そもそも「地域おこし隊」の活動について教えて頂きます。

ふるさと読本の配付～別海町教育委員会～



小学校3、4年の社会科副読本が改訂されました。今回は「ふるさと読本」として全小中学校児童生徒に配付されました。別海町の魅力が6つ(地理・産業・生活・歴史・自然・スポーツ)に分けて紹介されています。

別海町のホームページでもみることができます。ぜひ、ご覧ください。

〔12月の予定〕

1	水	フッ化物洗口 全校集会	16	木	生と性の授業(3年)
2	木	総合(茶道2年)	17	金	薬物乱用防止教室(3年)
3	金	5時間授業	18	土	
4	土	全道羽球新人戦釧根地区予選会	19	日	
5	日		20	月	委員会 総合(職業講話)
6	月	委員会 剣道②	21	火	救急救命講習(2,3年)
7	火		22	水	フッ化物洗口
8	水	フッ化物洗口 5時間授業	23	木	ALT 評議会
9	木	ALT 剣道③	24	金	全道大会壮行式 終業式 5時間授業
10	金	白鳥号 総合(手話)	25	土	冬季休業(1月17日まで)
11	土		26	日	
12	日		27	月	
13	月	委員会 清掃週間(~23日)	28	火	
14	火	生徒会企画	29	水	学校閉庁日
15	水	フッ化物洗口	30	木	学校閉庁日
			31	金	学校閉庁日